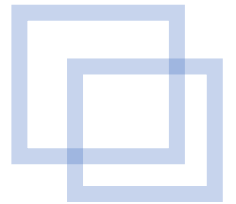




新潟市地球温暖化対策実行計画 (地域推進版)

-環境モデル都市推進プラン-

※主な見直し（追記含む）部分を赤字で記載しています。



2020（令和2）年3月 新潟市

<2023（令和5）年6月見直し>（案）





～ ゼロカーボンシティにいがたのロゴマーク ～

特徴的なゼロカーボンシティの「ロ」の文字は、風や土、山や緑、海や川など新潟市の風土を連想させるような図柄を、新潟市の8区のカラーの組み合わせで表現しています。そこには、市全体で一致団結してゼロカーボンシティの実現を目指していこうという意味が込められています。

さらに、私たちの生活のすべての基盤となる自然や環境を表す象徴として、「葉」のシルエットを中心に添え、数字の「2」を新潟市の鳥である「ハクチョウ」に模しました。

「つなぐみらい」は、市全体で一致団結しゼロカーボンシティの実現に挑戦し、未来に生きる私たち、そしてその子どもたちへと、新潟市の豊かな自然や環境を次世代へつないでいくという想いを込めています。

序章

新潟市は、延長距離日本一の大河信濃川と、日本最大級の水量と清流度を誇る阿賀野川の河口に位置し、ラムサール条約湿地の佐潟をはじめとする福島潟や鳥屋野潟、上堰潟などの里潟を有した水辺環境に恵まれた都市です。こうした水辺環境や里山などの自然環境と市街地を包み込むように存在する田畑を含む地域「田園地域」は、本市の大切な資源であり、将来に残すべき財産です。

田園地域を未来に向けてしっかりと保全し、田園地域と市街地の豊かな価値を循環させながら、都市全体が調和ある発展を遂げていく「田園型環境都市」を目指すとした提案により、本市は2013（平成25）年3月に国から環境モデル都市に選定され、その実現に向け、低炭素社会の構築に取り組んできました。

近年、毎年のように猛暑の記録が更新され、度重なる集中豪雨の発生、大型の台風の上陸など気候変動を想起させる出来事が数多く起こっています。大河の下流域に位置し、長く海岸線に面しているながら海面より低い土地が多い本市では、こうした自然の猛威は市民生活への大きなリスクとなります。また、地産地消を高い割合で実現し、食品関連産業の集積地である本市にとって、農業をはじめとした産業にも多大な影響を及ぼしうる異常気象は大きな脅威と言えます。気候変動の将来予測に対し、起こりうる被害の回避や軽減を図る適応策についても、並行して取り組むことが求められています。

本計画は、2020年3月にバックキャスティングによるCO₂排出量の削減目標を2013年度比で2024年度までに30%、2030年度までに40%、2050年度までに80%と決めました。その後、同年12月に「2050年ゼロカーボンシティの実現」を宣言し、これに対応すべく、2023年6月に本計画を見直しました。新たなる温室効果ガス排出削減目標として、2013年度比で2030年度までに50%、2050年までに実質ゼロを掲げ、市民、事業者、行政の連携・協働のもとで地球温暖化の緩和策と適応策を着実に推進することにより「田園型環境都市にいがた」を実現し、環境・経済・社会の統合的向上と持続可能な発展を目指していきます。

目次

第1章 計画策定の背景と経緯	1
1 地球温暖化と気候変動の動向	2
2 2020年3月計画改定の背景	8
3 2023年における計画見直しの背景	11
4 本計画の基本的事項	12
第2章 新潟市の現状・地域特性と課題	17
1 新潟市の地域特性	18
2 新潟市の気候の変化と将来予測	21
3 温室効果ガスの排出状況	29
4 地球温暖化対策の課題	31
第3章 計画の目標	33
1 目指すべき将来像	34
2 温室効果ガスの削減目標	37
3 ゾーニングと再生可能エネルギー導入目標	40
4 2050年ゼロカーボン実現に向けたロードマップ	44
5 取り組み方針	46
第4章 基本対策と施策	51
1 施策体系	52
2 基本対策と施策	54
第5章 連携・協働プロジェクト	79
1 連携・協働プロジェクトの考え方	80
2 連携・協働プロジェクト	82
第6章 計画の推進	89
1 計画の推進体制	90
2 計画の進捗管理	92

資料編

新潟市ゼロカーボン戦略〈2023-2030〉

主な見直し箇所 - 2023（令和5）年 -

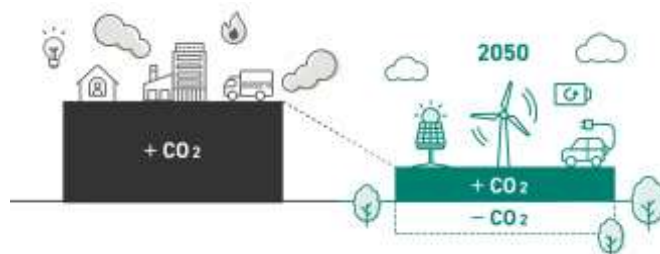
コラム 新潟市内事業者の地球温暖化対策関連の取組紹介

- 1 FC フォークリフト等水素を活用した事業活動
【青木環境事業株式会社】15
- 2 秋葉区における脱炭素な地域エネルギーの推進
【越後天然ガス株式会社】63
- 3 地域に根差したエコハウスで「省エネ」も「カッコいい」も当たり前
【オーガニックスタジオ新潟株式会社】67
- 4 新潟市における市民発電の取り組み
【一般社団法人おらってにいがた市民エネルギー協議会】 ..76
- 5 SDG s 達成に向けた企業の取り組み支援
【株式会社第四北越フィナンシャルグループ】77
- 6 地域の脱炭素化に向けた再生可能エネルギーの地産地消事業
【新潟スワンエナジー株式会社】93

ゼロカーボンって何？

ゼロカーボンは、カーボンニュートラルとも呼ばれますが、「**温室効果ガスの排出を全体としてゼロ**」にすることを示します。

「排出を全体としてゼロ」というのは、二酸化炭素をはじめとする**温室効果ガスの「排出量」**から、植林、森林管理などによる**「吸収量」**を差し引いて、**合計を実質的にゼロ**にすることを意味しています。



出典) 脱炭素ポータル
(環境省) HP

